

# 教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8  
兵庫県教職員組合  
発行人 兵庫県教職員組合 代表者 雄一郎  
編集人 池田啓子  
電話 050(3538)2346  
1部7円 年定価280円  
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2014/9・1

No. 1866

2面

・青年部サマーセミナー  
・専門部三役より「障害児教育部」  
・同和・人権教育学習会(中播会場)

## 2014 人事院勧告

### 月例給0.27% ボーナス0.15月分 引上げ

#### 来年度「給与制度の総合的見直し」勧告を強行

8月7日、人事院は政府と国会に対して国家公務員給与について勧告した。  
行政職の月例給を平均0.27%、ボーナスを0.15月分(勤続手当に配分)引上げる一方で、来年度に俸給表水準を平均2%引下げ等の給与制度の総合的見直しを勧告した。

### 月例給・ボーナス(今年度)

14春闘において、ベースアップを実施した事業所の割合が増加するなど、民間賃金の引上げが見られた。民間給与との較差は、月例給について1,090円(0.27%)、ボーナスについては、公務の支給月数現行3.95月)に対して、民間の支給割合(4.12月)となっている。

### 給与制度の総合的見直し(来年度)

若年層に重点を置いて俸給表の水準を引上げることとされた。

具体的には、15年4月1日から適用する俸給表の水準を平均2%(高齢層最大4%程度)引下げ(3年間の現給保障の経過措置を設ける)、俸給表水準の引下げに伴い地域手当の級地区分を1区分7級地(3%支給)を新設する等とした。

○公務組織の特性、円滑な人事運用の要請等を踏まえた諸手当の見直し  
50歳後半半層の水準の見直し  
再任用職員に単身赴任手当を支給することとした。また、本年初めて公的年金がまったく支給されない民間の再任用者の個人別給与額が把握される。その動向を注視し、再任用職員の給与の在り方について必要な検討をおこなうとした。  
※詳細は教育ひょうご速報No.3参照

### 14給与確定へ

今後、県人事委員会勧告のとりくみ、14対県確定のとりくみが本格的に始まる。

### 雇用と年金の接続

再任用の運用状況や問題点の把握に努めるとともに、民間企業における継続雇用等の実情、定年前も含まれた人事管理全体の状況等を強めよう。

### 14給与確定へ

引き続き、日教組の藤川伸治組織・労働局長から「子どもたちの豊かな未来と学校給食をくなくま」と題した中央情勢報告があった。

### 「かさ、カサ、傘…」

赤穂市塩屋小学校五年 高原千聖

赤穂市塩屋小学校五年 高原千聖

### 栄養教員部 夏季学習会

8月1日、第26回兵教組栄養教員部夏季学習会がラッセホールで開かれ、156人が参加した。

### 養護教員部 サマーセミナー

8月6日、第54回兵教組養護教員部サマーセミナーがラッセホールで開かれ、146人が参加した。

午後グループに分かれて、アレルギー対応と中学校給食について各市町の現状と課題について話し合った。アレルギー対応マニュアルがない学校の参加者からは、「不安が共有できてよかった」という感想があった。

藤川さんは、具体的な事例をまじえながら課題解決に必要な基礎知識を紹介。関連する法律や通知などの理解とともに、現場実態を正確に把握する必要性を訴え、「子どもたちにより良い安心・安全な学校給食が提供できるようにともがらばらう」と呼びかけた。

岡本陽子さんは、健康診断やアレルギー疾患への対応など学校保健をとりまく情勢の報告と、14年文科省予算や教員免許更新制度について説明があった。

その後、「子どもの悩みや問題点にふれて」、「子どもの健康権の確立について」、「養護教員部運動の強化発展のために」をテーマとする3つの分科会で、活発な討議がおこなわれた。

### 兵政連だより

## 兵教組の政治部隊の一人として、教育現場の声を市政に反映させる



崎元 祐治 神戸市議員

私は、1997年の神戸市議員補欠選挙で初当選させていたから、5期連続当選で神戸市の教職員出身議員が築いてきた「教育の議席」をお預かりしています。兵教組の皆様

のご支援により、おかげさまで神戸市議員になって早や17年が過ぎました。初当選以来、兵教組の政治部隊の一人として教育現場の声を市政に反映させなければという使命感から、一貫して神戸市の教育環境整備に重点を置いた施策を神戸市教委に提案してきました。

初当選後、第一に取り上げたのは、当時頻りに起こっていた中学校のいじめ問題についてでした。「神戸市からいじめをなくそう。そのためには、子どもたちの非行の場となっていないトイレをきれいにしよう」という提案をしました。

その後、校舎の耐震化工事がおこなわれる学校は、トイレの洋式化、LED照明などを取り入れたトイレが整備されるようになりま

した。さらには空調も、昨年度中に小学校で整備される予定です。このように、現場の声が生かされる施策の実現にとりくんで参りました。

### 政令市への財源移譲にむけて

これからは、17年からの政令指定都市への権限・財源移譲の課題を解決しな

ればならないと思っております。今年度、久しぶりに「文教子ども常任委員会」に所属しました。これは、私に対するミッションだと考えています。

委員会では政令市への給与負担移譲にあたって、神戸市教育委員会はどういう意向なのか、問いただしていきたく思います。賃金(給料表・水準)や勤務条件設定はどうするのか。学

校事務職員・栄養教諭に係る採用試験・任用の考え方。地域手当をどう考えているのか。既存の各種行事は、財源をどう担保するのか。課題は山積です。

兵教組執行部と連携しながら、政治部隊の一人として、与えられた使命を全うしたいと思っております。さうなるご支援を賜りますようお願いいたします。

学校環境整備の実現

レストラン「リビエラ」

## 秋の味覚フェア

Restaurant Riviera

2014年9月1日(月)~10月31日(金)  
味覚コース ¥2,100 (お一人様)

2014年9月8日(月)~10月5日(日)  
松茸会席 ¥3,500 (お一人様) 予約制

2014年10月1日(水)~12月27日(土)  
レストランパーティープラン ¥3,500~ (お一人様)

8名様以上(予約制)  
お料理・フリードリンク付(お料理8品+フリードリンク) 2時間制  
40名以上貸切利用可  
※その他のプランもございます。ご相談くださいませ。

●上記のコースは1名様よりご予約なしでご利用いただけます。  
●5名様以上で個室をご利用頂けます(ランチタイム限定) 和室・洋室(先着順)

●上記のコースは2名様よりご利用いただけます。  
●5名様以上で個室をご利用頂けます(予約制) 和室・洋室(先着順)

■ご予約・お問い合わせは……レストラン 「リビエラ」 078-291-1311 (直通)

ラッセホール  
TEL.078-291-1117 (代表)  
FAX.078-291-0333  
〒650-0004  
神戸市中央区中山手通4丁目10-8 Lasse Hall

http://www.lassehall.com

# 兵教組青年部 サマーセミナー

## 団結してつながろう！3つの愛を大切に くであい・ふれあい・ささえあい

7月26日～28日、県立南但馬自然学校にて青年部サマーセミナーを開催した。県内各支部から青年部員217人の参加があった。  
今年度のサマーセミナーを、三上雅康青年部長が振り返る。



三上雅康青年部長

### 企画・立案

青年部サマーセミナーは、各地区から選出された実行委員が中心となり、参加者の立場になって全体の内容や講座を企画立案している。青年部員が主体となつて、講座の内容を青年教職員のニーズにふさわしいものにし、力量が高められるものを企画したりしている。

### 講座Ⅰ(1日目)

少数職種の方々を招き、井上前青年部長とともに「みんなでいきいきと働ける環境づくりのために『少数職種』と教職員が協働するために」というテーマでパネルディスカッションをおこなった。



講座Ⅰ

講座を通して、「すべての職種が働きやすい職場づくり」、「組合活動の意義」、「これからの青年部にもとめられているもの」などを考えた。

### 講座Ⅱ(2日目)

教育的力量を高める学習活動・交流活動をおこなった。兵教組が提唱する体験活動に重点を置き、自然体験、社会体験、福祉体験などをとり入れた活動にとりくんだ。



講座Ⅱ

1日を通してとりくむことで、子どもたちだけでなく私たち教職員にとつても「体験」がきわめて重要であり、体験活動によって、「人と人とのふれあい」「モノをつくることの大切さ」「協力・協働の重要性」などを実感することができた。

### 実態を知り、語り合う

毎年実施している『青年部生活・職場実態アンケート』では、今の仕事・職場に不安を抱えたり、忙しくて教材研究をする時間が少ないなどの声が多く聞かれた。

## 2014年度 専門部三役より 障害児教育部

### とりくみの重点課題

OECDの国際教員指導環境調査(TALIS)でも、日本の教員の1週間当たりの勤務時間は参加国最長であり、人材の不足感も大きな問題となっている。このような余裕のない状況が、「教職員としての仕事に対する自信のなさ」を生み出すのではないかと、私たちの職場に「ゆとり」があれば、同僚とゆとり話ができ、じっくりと教材研究ができ、悩みも相談できる。そんな職場こそ、誰もが働きやすい職場場と言えるだろう。

### 想いを語り、語り継ぐ

青年部には、様々な職種・職種の仲間がいる。校

部の運動方針には「兵教組運動の語り継ぎ」を位置づけている。特に、激動の勤務闘争や主任制闘争があったことすら知らない私たちに、当時の様子や経緯を知る上でも「語り継ぐ」ことが必要である。

### 団結してつながろう!

サマーセミナーをきっかけとして、同じ想いを持った仲間が県内にはたくさんいることを実感し、その仲間たちと活動をもつて、つながりを感じたのではないだろうか。仲間と力を合わせることで、協力することの大切さを誰よりも実感しているのは私たち

教職員だ。「今後の兵庫の教育を中心となって担うのは青年だ」という想いを共有しながら、「子どもたちにとってわかる授業・たのしい学校園」の実現をめざして、教職員としての力量を高め、兵教組青年部のつながりを深めよう。サマーセミナーに参加した皆さんは、「人や自然とのふれあいの素晴らしさ」、「体験を通してふれあう喜び」、「働く仲間とささえあう必要性」を職場・支部の仲間へつなげてくれると思う。サマーセミナーへのご参加ありがとうございます。

### 佐藤豊部長(三美)



教育は「ゆめ」と「工夫」だといつも思っています。燃費が悪いのが教育のとりえ。あせらず力を合わせてともにとりくんでいきましよう。1年間よろしくお願ひします。

### 秋元雅仁副部長(芦屋)



本年1月20日、国連「障害者の権利条約」が批准されました。インクルーシブな教育(誰をも見捨てない教育)実現に向けて加速しつつあるように見えるこのころである。この理念が毎日の学校生活に深く根ざすために、まずは各支部・各分会で目の前にある一つひとつの障壁を力を合わせて取り除き、子どもたちの笑顔の輪を広げていこう。

### 今西広幸副部長(川西)



子どもたちのために「ともに生き、ともに学ぶ」インクルーシブ教育をしっかりと追求していきたいと思ひます。がんばります!

### 伊達実副部長(姫路)



障害のある子どもたちを含めて、すべての子どもたちにとって安心して豊かな学びがすすめられる学校にしましょう。

## つないでいこう！ 同和・人権教育学習会

6月に県内9会場で開催された「同和・人権教育学習会」で報告された内容を順次紹介する。

### 美方支部・浜坂南小 阪本善行さん報告より 地域から学ぶ人権学習



### 同和学習との出会い

私が同和問題・部落問題と出会ったのは小学校5年生の時。担任の先生が色々な社会の問題について「子どもなりにいろいろ考えなさい」と提示されたことの中に、同和問題もあった。最初に私がふれたのは「ベロ出しチヨムマ」という齋藤隆介さんの作品であった。江戸時代の厳しい身分社会の中での残酷な話。身分制度に対して疑問を持つたことを思い出す。

自分たちの村のことを学校で発表する顕現学習は、受け入れる子どもたちがなければできない。いわば学級の耕し、意見を受け入れてくれる子どもたちを育てることが大事なのだ。家族や家の仕事、自分自身のことを見つめて表現した子どもたちの作文がある。それを他の子どもたちが聞いて、「こういうことを友だちが思っているんだな」と感じて次につなげていくことも重要だ。子どもとその家族、学校と一緒に差別解消の力が出てくる。つながりをどんどんつくっていかねばならない。

教材には力がある  
教員自身が出かけて資料を集めたり、講師の話聞いたりしてつくる自主教材を通して伝えられることがある。

例えば、海難事故で韓国の漁船を助けたという話や、朝鮮から来た人々と日本人が協力してトンネルをつくったときに、工事中に

死ななかつた方々を同じように供養したという話がある。国を超えて助け合う態度を育むために、紙芝居や文章にしてつなげている。部落問題学習教材の活用も大切だ。「人の世に熟あれ人間に光あれ」と結んだ水

平社宣言や、差別と冤罪について考える「おれは、かきをとつてないぞ」など、力のある教材がたくさんあるので伝えていく必要がある。

狭山事件へのとりくみ  
私は新温泉町の狭山同対審共闘会議の仕事させていた。狭山事件が起ってから51年経つ。石川さんの無実を勝ちとるために、自治労と解放同盟と兵教組が一体となつてとりくんでいる。「みえない手錠をはずすまで」という映画が今年上映されている。町内でも上映を考えており、そういう運動とも連携していく。

仲間を増やす  
同和教育がめざすものは、ともに願ひを見つめて、語り合い、つながりあつて差別のない社会をつくることである。ネットワークを広げて仲間を増やすことが重要だ。これからはがんばってとりくんでいきたい。

お詫び  
8月15日(1865)号「兵庫県学校事務研究会」の記事で、第2分科会の宝塚支部報告が掲載されておりました。お詫びして左記の通り掲載します。

宝塚支部  
理想的かつ機能的な事務室のあり方について検討を重ね、レイアウトの一定の基準となる視点を作成し、環境整備をすすめたとりくみが報告された。

